

海の声 フルバージョン

本調子

七	イントロ
六	「
工	
中	、
工	
中	、
工	
七	
六	「
工	

中	
工	
中	
七	そ
六	「
工	ら
工	の

七	こ
六	「
工	え
工	が
六	、
中	き
工	
五	き
五	た
工	く
工	て
合	

中	か
上	ぜ
中	の
乙	
中	こ
七	え
六	に
四	
五	み
工	み
四	す
合	

上	ま
四	
上	せ
合	
七	う
六	「
工	み
四	の
七	こ
六	「
工	え
六	「
工	が
六	、

中	し
工	
五	り
五	
五	た
工	く
工	て
合	
中	き
上	み
中	の
乙	

中	こ
七	え
六	を
四	
五	さ
工	が
四	し
合	
上	て
四	る
四	

中	
工	
七	あ
六	え
中	な

中	い
尺	そう
中	おも
尺	もう
工	ほ
工	ど
	に
七	あ
六	い
中	た

中	い
中	が
尺	おお
中	き
尺	な
工	つ
工	て
七	か
六	わ

中	の
中	つ
中	ぶ
尺	や
中	き
尺	ま
中	の
尺	さ
工	さ
工	や
工	き
中	き

上	み
中	の
乙	こ
中	え
七	の
六	よ
四	う
五	に
工	か
四	ん
	じ
上	る

海の声 フルバージョン

本調子

四	ん
四	だ
中	め
上	を
四	と
四	じ
上	れ
上	ば

中	き
工	こ
	え
工	て
中	く
五	る
中	き
上	み
四	の
工	上
中	上
	コ
	ロ
	コ

	口
尺	し
工	た
合	わ
工	ら
中	い
上	こ
四	え
中	こ
上	え

四	に
四	だ
上	せ
上	ば
中	と
工	ど
五	
五	き
工	そ

中	う
	で
上	
中	きよ
上	う
四	も
上	う
中	た
四	っ
	て

上	い
中	る
七	う
六	み
工	の
七	こ
六	え
工	に

中	の
工	せ
工	て
七	そ
六	ら
工	の
七	こ
六	え
工	が
六	

中	き
工	き
五	
五	た
工	く
工	て
合	か
中	か
上	ぜ
中	の
乙	

中	こ
七	え
六	に
四	
五	み
工	み
四	す
合	
上	ま
四	
上	せ
合	

七	う
六	み
工	の
七	こ
六	え
工	が
六	し
中	し
工	り
五	

五	た
工	く
工	て
合	
中	き
上	み
中	の
乙	
中	こ
七	え
六	を
四	
四	

五	さ
工	が
四	し
合	
上	て
四	
四	る
七	
六	
工	
四	

海の声 フルバージョン

本調子

七	
六	
工	
六	
中	
工	
五	
五	
工	
工	
合	

中	
上	
中	
乙	
中	
七	
六	
四	
五	
工	
四	
合	

上	
四	
四	
中	た
上	と
四	え
七	ほ
六	く
工	が

四	お
上	じ
中	い
工	さ
中	ん
上	になって
中	も
七	こ
六	こ

工	で
中	う
工	た
上	っ
上	
	て
四	い
四	る
六	き
七	み

中	だ
中	け
尺	お
中	も
	っ
尺	て
工	
七	う
六	み
工	の
四	
七	こ

六	え
工	よ
四	
中	か
工	ぜ
五	の
五	こ
工	え
工	よ
中	そ

上	ら
中	の
工	こ
七	え
六	よ
中	たい
工	よう
工	の
上	こ

四	え
上	よ
中	か
上	わ
中	の
工	こ
七	え
六	よ
中	や

上	ま
中	の
合	
工	こ
七	え
六	よ
七	ほ
六	く
工	の
工	こ

六	え
四	を
上	の
四	せ
四	て
上	ゆ
四	け

海の声

フルバージョン

本調子

4/ 4

一、空の音が聞きたくて
風の声に耳すませ
海の声が知りたくて
君の声を探してる

会えないそう思うほどに
会いたいが大きくなってゆく
川をつぶやき山のささやき
君の声のように感じるんだ

目を閉じれば聞こえてくる
君のコロコロした笑い声
声に出せば届きそう
今日も歌っている
海の声に乗せて

空の音が聞きたくて
風の声に耳すませ
海の声が知りたくて
君の声を探してる

たとえ僕がおじいさんになっても
ここで歌っている
君だけ想って

海の声よ風の声よ
空の声よ太陽の声よ
川の声よ山の声よ
僕の声よ乗せてゆけ